

平成30年度購入新着映像教材目録

鹿児島県視聴覚教育連盟 (26本)

No.	教材名	時間(分)	対象	分類	内容
1	いのちと死の授業 第1巻 難病と闘って気づいたこと ～今このときのいのちを 輝かせるために～	教職員 29 児童生徒 27	小(高)・高・教職員	学校教育に関するもの	 <p>「死とは何か」「何のために生きているのか」「いかに生きていくべきか」。誰もが考えるこのテーマについて、病と死に向き合った方々の講演を通して考えます。 NPO法人「ももの木」は白血病やがんなどの患者の方やその家族が集い、悩みを共有したり交流したりする活動をしています。小学校から大学まで幅広い対象へ自らの闘病体験を語る「いのちの授業」を行っています。 小学校での講演等を通して、「人生には限りがあるからこそ、生きている今を輝かせて大切にしよう」というメッセージを伝えます。 (道徳・生命尊重教育)</p>
2	いのちと死の授業 第3巻 いじめ・自殺を防ぐために ～子どもたちのいのちを守る～	教職員 16 生徒 33	中・高・教職員		 <p>日本では毎年300人以上の子どもたちが自殺しています。その要因・動機として、学校問題、学業不振、進路に対する悩み、友人関係、いじめなど学校で起こる問題が多く挙げられています。 いじめの被害にあった子どもたちや、自殺にいたってしまった子どもたちの例をドラマで再現し、自殺へ追い込まれてしまう原因や、いじめや自殺のサインについて解説。さらに、周りでの気づきを促したり、自尊感情を育てるために実際に学校で行われている活動も紹介します。ドラマや解説を視聴し、「もし自分だったらどうするか」「心をいのちを守るためには、クラスや学校で何ができるか」考えてもらえる教材です。 (道徳・生命尊重教育)</p>
3	いのちと死の授業 第4巻 学校における自殺予防教育 ～こころの危機に寄り添う～	教職員 19 生徒 25	中・高・教職員		 <p>子どもたちの自殺を予防するためには、学校や地域全体での取組みが必要となります。ここではいくつかの学校で実際に行われている自殺予防のための参加型授業を紹介しします。 生徒達はこの授業を通して、自分自身や友だちが直面する「こころの危機」について考え、その危険な状態を切り抜ける力や友だちを支えるすべを身につけます。この授業の一部や、ポイントの解説を収録しており、こころの危機に寄り添うことを理解し実践できることを目指しています。 (道徳・生命尊重教育)</p>
4	いのちと死の授業 第6巻 流産・死産体験者からの手紙 ～生まれて来られなかった いのちへ～	教職員 23 生徒 28	中・高・教職員		 <p>赤ちゃんがこの世に産まれてくるには母親のお腹のなかでいくつもの試練があり、実は流産・死産経験者が多いことはあまり知られていません。 流産・死産経験者同士の様々な経験談を通して、わが子を喪う親の気持ちを知ると同時に、自分がいかに待ち望まれていた大切ないのちであるかということ、そして母親・父親から自分に向けられた愛情の大きさなどを実感してもらうことを目的としています。 (道徳・生命尊重教育)</p>
5	みんなの個人情報 なぜ知られる？ どうしたら守れる？	20	小		 <p>小学生向けに、「IDやパスワードとは何か」「個人情報ってどんな手口で他人に知られてしまうのか」「個人情報が悪用されることでどのようなダメージを招くのか」を具体的に紹介し、個人情報漏洩の予防法・対処法についても示します。また、新しい個人情報であるマイナンバーについても、基本的なことを解説します。 【ID、パスワードってなあに？】【個人情報がぬすまれる ●迷惑メールから情報を抜き取られる ●ウイルスにスマホを遠隔操作される】 【マイナンバーを大切に】 (情報モラル)</p>
6	インターネットと個人情報 自分自身を守るポイント	20	中・高		 <p>中・高校生向けに、「IDやパスワードとは何か」「個人情報ってどんな手口で他人に知られてしまうのか」「個人情報が悪用されることでどのようなダメージを招くのか」を具体的に紹介し、個人情報漏洩の予防法・対処法についても示します。また、新しい個人情報であるマイナンバーについても、基本的なことを解説します。 【IDとパスワードとは】【情報を盗むネットの罠】【マイナンバーとは】 (情報モラル)</p>
7	情報モラルを身につけよう 小学生のスマホの 安全な使い方教室 第2巻	18	小(中・高)		 <p>本作品では、スマホを利用してトラブルに巻き込まれる小学生の事例をドラマで描き、子供たちに安全で正しいスマホの使い方を分かりやすく解説しています。 1. 課金して大丈夫？ 2. ネットの詐欺 知ってる？ 3. ネット依存の恐怖 (情報モラル)</p>

平成30年度購入新着映像教材目録

鹿児島県視聴覚教育連盟 (26本)

No.	教材名	時間(分)	対象	分類	内容
8	むしむし村の仲間たち みんないいところなんだよ	13	幼・小	学校教育に関するもの	<p>外見や能力が異なるむしむし村の昆虫キャラクター達。時には、それぞれの違いが原因で相手を傷つけたり、自分なんてダメなんだと悩んだりもします。でも、誰でも苦手なこともあれば、得意なこともあります。大切なのはお互いの違いを認め、相手の気持ちを思いやること。そして仲間と助け合っていくこと。そんなことを、子供たちが楽しく学んでいけるアニメーション作品です。 (道徳・アニメーション)</p>
9	Voice!!!人権の教室	38	中・高		<p>舞台は、休日の学校で開かれる「人権の教室」。招待状で招かれた3人の中学生・高校生が「声」を手がかりに、3つの人権のテーマについて学んでいきます。 1. オリンピック・パラリンピックと人権 一声援ー2020年に向けて 2. 北朝鮮による拉致問題 ー発信ー 3. 子供の人権(いじめ問題)ー歌声ー (人権教育) (副音声・字幕付き)</p>
10	ココロ屋	25	小		<p>自分の心を大切に、相手の心も大切にするという、人権教育の基本的な考え方が盛り込まれており、この作品に登場する「優しいココロ」や「素直なココロ」についてなどは、アサーションの考え方を児童に分かりやすく伝えるためのツールになります。 (道徳・アニメーション)</p>
11	風のように	40	小・一般		<p>花を求めて日本中を旅する養蜂一家のトラックが谷底に転落し、ただ一人生き残った少年・三平は、蜂に刺されて倒れていた少女・チヨと出会い、彼女の住む里で暮らし始めます。よそ者である三平を認めない村人たちでしたが、荒地を開墾する三平の姿を見て、次第に認めるようになります。そんな時、蜂の大群が飛んできて…。 (アニメーション)</p>
12	グスコブドリの伝記	85	小・一般		<p>木こりの子どもグスコブドリは、家族4人で幸せに暮らしていましたが、度重なる天災のために一人で生きていくことに…。働きながら一生懸命勉強して火山を科学的に利用して農業に役立てる仕事がブドリの生きがいとなります。 (アニメーション・文部科学省選定)</p>
13	グスコブドリの伝記 (バリアフリー版)	85	小・一般	<p>※ No.12と同じ (副音声・字幕入り)</p>	
14	スポーツ事故を防ぐ 今日も熱中症ゼロへ!	25	中・高・指導者	健康・体力に関するもの	<p>スポーツ中の事故の中で「熱中症事故」について取り上げており、スポーツ時の熱中症はどのようにして起こるのかを解説、症状別に適切な応急処置の方法を提示します。また、指導者の立場で配慮すべきことを示します。 【軽視は禁物！スポーツ時の熱中症】【熱中症はどのようにして起こるのか】【熱中症の種類と応急処置のポイント】【スポーツ時の熱中症を予防するためには】 (保健教育・文部科学省選定・指導者向け)</p>
15	認知症って、なんですか？	14	小(高)・中		<p>はじめて認知症を学ぶ方々を対象とした教材です。「症状についての正しい理解」と「認知症の人への接し方の基本」の内容で、認知症についての基礎知識を学んでいきます。専門用語を使わない誰にでもわかりやすい解説と、大切なポイントに気づかせる適切なハウツー映像で、正しい知識を自然と身につけることのできる、入門編として最適な内容の教材です。 (家庭教育・認知症)</p>
16	防ごう 子どもの虐待 日常の子育てから考える	25	一般		<p>子どもたちの虐待が深刻な社会問題となっています。子どもを殺しかねないような激しい暴力だけが虐待ではなく、私たちの日常の中で、不適切な子育てを繰り返せば虐待になります。虐待の芽は日常生活の中に潜んでおり、誰もが虐待の当事者になる可能性があるともいえます。そのような観点から本作品では、ドラマと解説を通して、日常の子育ての中で起こしがちな問題点を示し、虐待を防ぐために私たちができることを描いていきます。 (子どもの人権・虐待・家庭教育) (字幕版付き)</p>

平成30年度購入新着映像教材目録

鹿児島県視聴覚教育連盟 (26本)

No.	教材名	時間 (分)	対象	分類	内容
17	相次いで大きなゆれが！ 熊本地しんの 特ちょうを知っておこう	19	小 (高)	地域・ 社会生活に 関するもの	 <p>本作品は、記憶に新しい「熊本地震」を題材として取り上げ、地震とそのメカニズムについて解説。特に、今後も発生する頻度が高い熊本地震と同じ種類の地震(活断層型地震)について詳しく紹介します。地震について博学なアニメキャラクター「ナマズ博士」が登場し、子どもたちに活断層型地震をやさしく解き明かしていきます。</p> <p>また、大地震への備えとして、家の中での対策、緊急地震速報、地震発生時の避難行動などについても触れ、大地震はいつ・どこにいても突然起こるものだと肝に銘じて、日頃から備える必要があることを子どもたちに強く訴えます。</p> <p>(防災・地震・文部科学省選定)</p>
18	熊本地震・連続震度7 内陸の浅い地震の怖さ	23	一般		 <p>本作品は、「熊本地震」を題材として取り上げ、活断層型地震について考えていきます。熊本県で撮影した被災地の映像をもとに、活断層と地震の関係、地震が起こるしくみ、そして過去の活断層型地震などについて検証します。</p> <p>そして大地震への備えとして、家の中での対策、緊急地震速報、地震発生時の避難行動などについても触れ、地震はいつ・どこにいても突然起こるものだと肝に銘じて、日頃から備える必要があることを強く訴えます。</p> <p>(防災・地震・文部科学省選定)</p>
19	地域が主役 避難所の開設と運営のしかた	24	一般		 <p>過去の災害は多くの教訓を残しています。その一つが避難所のあり方です。災害という厳しい状況下、少しでもより良い避難環境を確保し、助け合って生活するための避難所の運営は大きな課題となっています。</p> <p>本作品では、災害時の避難所について基本的なことを示し、過去の災害からどんな教訓が得られたか紹介します。そして、地域で行われている避難所開設・運営訓練の事例を通して、災害時に避難所はどんな手順で開設運営していくのか、また、どんなことに注意したらよいのかというポイントを解説し、避難所をより良いものにするためのヒントを提供します。</p> <p>(防災・地震)</p>
20	ズッコケ三人組の自転車教室 安全な乗り方を 身につけようの巻	14	幼・小		 <p>子供の自転車事故が多発しています。子供は、ある一つのことに夢中になると、周囲が見えなくなる「トンネル現象」を起こしてしまうことがあるのです。</p> <p>本作品は、幼児・小学生を対象に、「ズッコケ三人組」のキャラクターと共に、「自転車は車の仲間」「道路で自転車の走れるところ」「横断歩道の渡り方」「交差点の渡り方」「危険な運転とは…」など、自転車の交通ルールやマナーを正しく身につけていく教材です。</p> <p>(交通安全・自転車の交通ルール)</p>
21	なくそう！職場に潜む心の病 ～人権尊重の基本に 傾聴がある～	24	一般		 <p>職場での人間関係に悩む人は少なくありません。その背景として考えられるのが、従業員一人ひとりの仕事量の増加、スピード化、そして成果主義がストレス源となっていることです。</p> <p>本作品は、傾聴法を取り入れて働きやすい職場に変えていった3つの事例を紹介し、職場の人間関係をよくするためには、「いかに話せるか」よりも「いかに聞けるか(傾聴できるか)」の方が、重要であることを提示します。</p> <p>(社会教育・人権教育・職場の人権)</p>
22	お互いの本当が伝わる時 －障害者－	24	一般		 <p>本作品は、「障害のある人をどう手助けすればいいかわからない」という声をよく耳にする中で、障害のある人が、どんな場面で困っているのか、どんな「バリア」があるかなどの具体例を挙げ、それをどう取り除いていけばいいのか、また障害のある人から発信することの重要性も示しています。</p> <p>【見えない人が見えている景色】【本当を伝え合う】【弱みが強みに変わるとき】【医学モデル・社会モデル】</p> <p>(人権教育・障害者) (副音声・字幕版付き)</p>
23	わからないから、確かめ合う －コミュニケーション－	29	一般		 <p>本作品は、ハラスメントや差別的扱いなど、多くの日本企業が直面する可能性が高いテーマを中心に取り上げ、それらに共通する解決策として、「コミュニケーション」を提示しています。</p> <p>【言葉は相手のために】【違うからこそわかりやすく】【本当を確かめ合う】【本人の気持ちに添う(LGBT)】【その人らしさを認める】</p> <p>【本当の出会いのために】</p> <p>(人権教育・ハラスメント・外国人・障害者・LGBT・同和問題) (副音声・字幕版付き)</p>

平成30年度購入新着映像教材目録

鹿児島県視聴覚教育連盟 (26本)

No.	教材名	時間 (分)	対象	分類	内容
24	LGBTを知ろう	20	一般	地域・ 社会生活に 関するもの	 <p>文部科学省は、LGBTの子どもたちへの配慮を求めるパンフレットを全国の教育機関に配布、2017年度からは高校の教科書にも盛り込まれています。 LGBTの人たちを取り巻く現状を理解し、職場や教育現場でどのように具体的に組みんでいけばよいのかを、イラストやデータ、事例などを豊富に盛り込んでわかりやすく解説しています。 【LGBTについて】【現在の状況 行政、企業、教育現場】【国際社会では】【具体的な取り組みを 企業、教育現場で】【ハラスメントのない社会に向けて】 (人権教育・LGBT)</p>
25	心のバリアフリーをめざして ー合理的配慮と 職場のコミュニケーションー	本編 35 対談 20	一般		 <p>障害者差別解消法、改正障害者雇用促進法には、「合理的配慮の提供義務」が明記されましたが、このことは、あらゆる事業者に求められています。 障害についてきちんと理解していないと、偏見に繋がる恐れがあります。一人ひとりの障害について正しく知ること、必要な配慮について学び、いい距離感のコミュニケーションとはどのようなものか考える教材です。 【障害者差別解消法、改正障害者雇用促進法】【合理的配慮の例・視覚障害のケース・聴覚障害のケース・肢体不自由(車いす)のケース】【対談】 (人権教育・障害者) (副音声・字幕版付き)</p>
26	永遠の記憶～認知症を知る～	30	一般・ 高齢者		 <p>認知症の拓三とクラスメイトからいじわるされている大輝との交流や、拓三に対する家族の関わりを通して、認知症の症状を理解するとともに、立場や環境が違う人を思いやる心を持つことの大切さを学びます。 (高齢者・認知症・人権教育・文部科学省選定) (字幕版付き)</p>